

よいことの
ために
手を取りあおう

東京日本橋西ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NIHONBASHI-WEST

会長 鴻野 雅一 幹事 小出 寛子

2025/ 7/ 2

就 任 の ご 挨拶

2025-26 年度 会長 鴻野雅一

皆さま、いよいよ 2025-2026 年度が始まりました。本日こうして初例会を迎えられること、大変光栄に、そして心から感謝申し上げます。

本年度の RI 会長メッセージは、「Unite for Good (よいことのために手を取りあおう)」と会員に呼びかけています。そして、「ロータリーの最大の財産は会員です」と。私たちのクラブが創立以来、大切にしてきた「質素なれども格調高く」という精神も、会員の皆さまが最大の財産であるという信頼の上に成り立っています。



時代は変化し、社会も価値観も大きく動いています。そんな今だからこそ、私たちは「Dignity (尊厳)」と「Respect (敬意)」を持って人と接し、寛容と多様性を認め合う姿勢が問われています。私は本年度、クラブのすべての活動において、この二つの言葉を羅針盤に据え、会員同士が互いに理解し、支え合える温かいクラブ運営を目指してまいります。

一年という時間はあっという間ですが、その中で生まれる出会い、学び、奉仕の経験はかけがえないものです。皆さま一人ひとりの力が合わさってこそ、クラブは前に進みます。どうか本年度も、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今年度も東京日本橋西ロータリークラブが社会にとって価値ある存在であり続けられるよう、皆さまとともに歩んでまいります。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

2025-26 年度 幹事 小出寛子

このたび鴻野新会長の元、幹事を務めさせていただくこととなりました。

2019 年の 4 月に入会したものの、その後すぐにコロナ禍で活動が制限され、ようやくこの 2 年間で元のペースに戻ってきた状況のため、まだ 3 年目の新人のような気分です。ロータリークラブについて経験も知識もまだまだ不足しておりますが、鴻野会長はじめ皆さまからご指導、ご鞭撻を頂きながら、会員の皆さまに少しでも楽しくロータリー活動をしていただけるよう、一年間クラブ運営に務めてまいります。

多様性に富んだ我々会員の経験やアイデアを活かして、一味違う奉仕・親睦活動をみんなで一緒に作りだし、楽しみながら社会にも少しずつ貢献していけたらと思っています。

皆さまからの温かいご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



本日の例会 7月2日 第1650回

鴻野年度 初例会

前回の例会 6月18日 第1649回

司会進行 藤田幹事

- ◇ 開会点鐘 岩本会長
- ◇ ゲスト・来訪者ご紹介 親睦委員長
林家八楽さん
三遊亭律歌師匠

- ◇ 会長報告 退任のご挨拶



- ◇ 幹事報告 退任のご挨拶



- ◇ 委員会・同好会報告 なし
- ◇ 閉会点鐘 岩本会長

夜間例会 ・ 家族会

司会進行 永松親睦委員長



- ◇ 開会のご挨拶 岩本会長

- ◇ 会長幹事新旧交代式

- 岩本会長より鴻野会長エレクトへ
小槌の引き継ぎ



会長バッジの引き継ぎ



- 鴻野会長エレクトより岩本会長へ
前会長バッジ進呈



- 小出次期幹事より藤田幹事へ
前幹事バッジ進呈



- ◇ エンターテインメント

- 林家八楽さん（紙切り）



- ◇ 乾杯：小川直前会長



- ◇ 岩本-藤田年度クイズ



- 三遊亭律歌師匠（落語）



花束贈呈 ～鴨田たいすけくん～



◇ 閉会のご挨拶 鴻野会長エレクト



◇ 「手に手つないで」



◇ 集合写真



～ お疲れ様でした ～

写真撮影 S. A. A 坂本さん ありがとうございました。

次回例会

7月9日 第1回クラブ協議会／理事会

今後の例会プログラム

7月16日 イニシエーションスピーチ

大和田順子さん ・ 中津圭博さん

23日 休会

30日 卓話:「日本の不登校問題の現状と
フリースクールの可能性」

一般社団法人

フリースクール新宿アレーズ

代表理事 石垣 慧 様

紹介者:大和田順子さん